輸出額

●指標の説明

【対応する政策】

〇大項目(分 野) 2 経済・産業

〇中項目(政策の柱) (5) 海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展

○小項目(政策の方向性) ■海外展開によるビジネス創出と海外からの投資の促進

【何を測る指標か】

生産・加工・流通における海外取引の規模を測る指標

【定義·算出式】

本道から函館税関を通じ、直接海外へ輸出された通関額

【出典】

函館税関「北海道貿易概況」、毎年調査、翌年11月頃公表

●指標の達成状況

【①基準値】 ※「基準値」は北海道総合計画策定時点での最新の統計数値 平成26年(2014年) 4,787億円

【②目標值】

目標年: 令和7年(2025年) 目標値: 7,250億円

<目標値設定の考え方>

地域の海外展開力や企業の海外競争力の強化等により、地方創生総合戦略の目標値である5,000億円(平成28年(2016年))について、毎年約5%(250億円)増加させることをめざし、目標値を設定

【③実績値】 ※「実績値」は令和3年(2021年)8月1日時点での最新の統計数値 令和元年(2019年)3.121億円

<達成度合の分析>

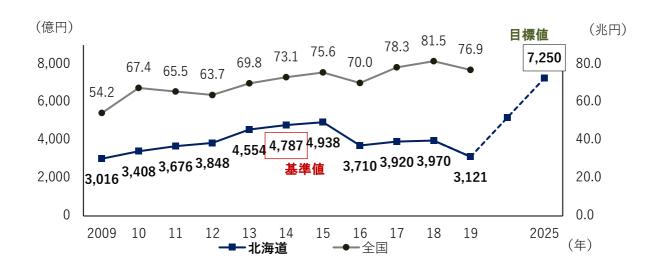
道内港からの総輸出額は、平成21年(2009年)のリーマンショックの後は6年連続で増加したが、平成28年(2016年)には不漁の影響によるホタテ貝の減少や、堅調な建設・製造業の国内需要向けの優先による輸出向け鉄鋼の減少、北米向け自動車部品の減少などにより前年比25%減となった。

その後、北米向け自動車部品の輸出減少や、令和元年(2019年)には石油製品加工企業の生産休止により化学製品の輸出額が減少したことなどにより、基準年である平成26年(2014年)の水準まで回復していない。

●データ

(単位:(北海道)億円、(全国)兆円)

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
北海道	3,016	3,408	3,676	3,848	4,554	4,787	4,938	3,710	3,920	3,970	3,121
全国	54.2	67.4	65.5	63.7	69.8	73.1	75.6	70.0	78.3	81.5	76.9
基準値											実績値



観光消費額

●指標の説明

【対応する政策】

〇大項目(分 野) 2 経済・産業

〇中項目(政策の柱) (6) 道民をはじめ国内、そして世界中から愛される「観光立国北海道」の実現

○小項目(政策の方向性) ■「観光立国北海道」の再構築

【何を測る指標か】

旅行目的や旅行形態の多様化・個性化に対応した質の高い観光地づくりの状況を測る指標

【定義・算出式】

道内、国内、海外からの観光客が道内での観光1回に消費した平均額(1人当たり)

【出典】

北海道観光産業経済効果調査委員会「北海道観光産業経済効果調査」、概ね5年ごとに調査 北海道観光振興機構「北海道来訪者満足度調査報告書」

●指標の達成状況

【①現状値】※「現状値」は北海道総合計画策定時点での最新の統計数値

平成22年 道内客1人当たり 13,271円 (2010年) 道外客1人当たり 69,670円 外国人1人当たり 122,128円

【②目標值】

目標年: 目標値:

令和7年 道内客1人当たり 15,000円 (2025年) 道外客1人当たり 79,000円 外国人1人当たり -円

<目標値設定の考え方>

道内各地の取組と一体となった多彩なツーリズムを展開し、滞在消費の拡大につなげる観点から、国内客については内閣府の「中長期の経済財政に関する試算」(平成27年7月)の実質成長率による増加をめざし設定。外国人観光客については新型コロナウイルス感染症の影響により当面設定が困難であることから、目標値を設定することができる状況になり次第、設定する。

【③実績値】※「実績値」は令和3年(2021年)9月30日時点での最新の統計数値

令和2年 道内客1人当たり 9,439円 (2020年) 道外客1人当たり 67,733円 外国人1人当たり -円

<達成度合の分析>

・令和元年(2019年)までは堅調に推移していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う旅行需要の減少の影響により、令和2年(2020年度)は大きく減少している。(道内、道外)

●データ

ナーダ							(単位:円)
年	1994	1999	2005	2010	2015	2019	2020
道内客	10,761	9,608	8,849	13,271	12,865	13,432	9,439
道外客	62,005	61,077	60,677	69,670	73,132	72,316	67,733
外国人				122,128	178,102	143,293	_
				基準値			実績値

目標値

(F	円)							
200,000	-	┏道内客			178,102	1.40.000		
150,000		━道外客		基準値 122,128		143,293		
	_	▶外国人		122,128		•		70.000
100,000	62,005	61,077	60,677	69,670	73,132	72,316	67,773	79,000
50,000	•	•	-					
,	10,761	9,608	8,849	13,271	12,865	13,432	9,439	15,000
0								
	1994	1999	2005	2010	2015	2019	2020	2025(年)

(担当部課) 総合政策部国際局 国際課

国際会議等の開催状況

●指標の説明

【対応する政策】

〇大項目(分 野) 2 経済・産業

〇中項目(政策の柱) (6) 道民をはじめ国内、そして世界中から愛される「観光立国北海道」の実現

○小項目(政策の方向性) ■「観光立国北海道」の再構築

【何を測る指標か】

道内で開催された国際会議など、MICE誘致・開催の推進状況を測る指標

【定義·算出式】

道内で開催された国際会議の開催件数です。日本政府観光局(JNTO)が関係府省庁、自治体、コンベンション推進機関等の協力を得て、次の基準により集計したもの

- ・主催者:「国際機関・国際団体(各国支部を含む)」又は「国家機関・国内団体」(各々の定義が明確ではないため、「特定企業の利益を追求することを目的とした会議」の主催者を除く全てが対象)
- ・参加者総数:50名以上
- ・参加国数:日本を含む3居住国・地域以上
- •開催期間:1日以上

【出典】

日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」、毎年調査、概ね11月公表

●指標の達成状況

【①基準値】 ※「基準値」は北海道総合計画策定時点での最新の統計数値 平成26年(2014年) 107件

【②目標值】

目標年: 令和7年(2025年) 目標値: 140件

<目標値設定の考え方>

札幌市の目標は「札幌MICE総合戦略」において令和2年(2020年)で120件となっているが、地域の関係者と連携し官民一体となった戦略的なMICE誘致・開催を推進することにより、札幌市以外での開催を平成20年(2008年)~平成26年(2014年)平均(8.7件)の2倍程度に増加させることをめざし、目標値を設定

【③実績値】※「実績値」は令和3年(2021年)8月1日時点での最新の統計数値

令和元年(2019年) 115件

<達成度合の分析>

R元年度は、国主催の省庁連絡会議における本道への会議誘致のPRなど、積極的に国際会議等の誘致に係る取組を行うとともに、10月には、G20観光大臣会合を倶知安町で開催するなど、本道の食や観光の魅力を国内外に発信し、開催件数は堅調に推移しているものの、R元年は前年の開催件数を下回った。

●データ

_							_			(単位:件)
	年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
Ŀ	北海道内合計	97	81	68	98	107	114	125	119	116	115
l	札幌市	86	73	61	89	101	107	115	116	109	102
	札幌市以外	11	8	7	9	6	7	10	3	7	13
_						###					C /= /=



観光入込客数

●指標の説明

【対応する政策】

〇大項目(分 野) 2 経済・産業

〇中項目(政策の柱) (6) 道民をはじめ国内、そして世界中から愛される「観光立国北海道」の実現

○小項目(政策の方向性) ■「観光立国北海道」の再構築

【何を測る指標か】

国内外への本道の魅力の発信や戦略的な誘客活動による成果を測る指標

【定義·算出式】

道外から本道を訪れた観光客(道内客、道外客及び外国人)の実人数

【出典】

北海道経済部「北海道観光入込客数調査」、毎年調査、概ね9月公表

●指標の達成状況

【①基準値】 ※R2年度の数値が新型コロナウイルス感染症の影響により大きく変動したことから、R1年度の数値で設定している。

令和元年度(2019年度) 道内客4.441万人 道外客592万人 外国人244万人

【②目標值】

目標年: 令和7年度(2025年度) 目標値: 道内客4,880万人 道外客700万人 外国人 一万人

<目標値設定の考え方>

新型コロナウイルス感染症の影響により、道内の観光需要、特にインバウンド需要は大きく減少しており、北海道観光のくにづくり行動計画(令和3年度~7年度)では、災害や感染症、国際情勢などによる影響の縮小化に向けて、観光入込客数の目標値を設定しており、これを踏まえて総合計画では、道内からの観光客数4,880万人、道外からの観光客数700万人を目指すこととし、目標値として設定している。

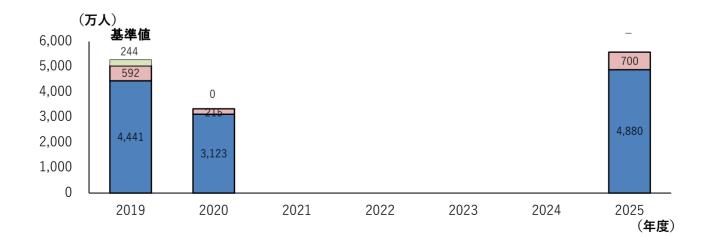
なお、外国人観光客の目標値については、新型コロナウイルス感染症の影響により当面設定が困難であることから、目標値を設定することができる状況となり次第、設定する。

【③実績値】※「実績値」は令和3年(2021年)9月30日時点での最新の統計数値 令和2年度(2020年度) 道内客3,123万人 道外客215万人 外国人0万人

<達成度合の分析>

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う旅行需要の減少の影響により、令和2年度(2020年度)は道内客、 道外客、外国人の全てで大きく減少している。

●データ			(単作	立:万人)			
	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
道内客	4,441	3,123					4,880
道外客	592	215					700
外国人	244	0					-
	基準値						目標値



(担当部課) 経済部労働政策局 雇用労政課

就業率

●指標の説明

【対応する政策】

〇大項目(分 野) 2 経済・産業

〇中項目(政策の柱) (7) 良質で安定的な雇用の場づくりと産業人材の育成・確保

○小項目(政策の方向性) ■雇用の受け皿づくりと産業人材の育成・確保

【何を測る指標か】

北海道全体の雇用・就業実態を測る指標

【定義·算出式】

15歳以上の人口のうち、仕事に就いている人の割合をいう。 (算出式)就業率=就業者人口/15歳以上の人口×100 ・15歳以上の人口は、調査月末現在の満年齢

【出典】

総務省「労働力調査」、毎年調査、1月公表

●指標の達成状況

【①基準値】 ※「基準値」は北海道総合計画策定時点での最新の統計数値 平成26年(2014年) 53.1%

【②目標值】

目標年:令和7年(2025年) 目標値:各年において前年よりも上昇

<目標値設定の考え方>

本道の就業構造は全国に比べ人口減少が加速しており、女性や高齢者など多様な働き方による労働参加の実現の重要性が増していることから、毎年度の達成状況を評価することにより、適時適切な施策を展開し、労働市場への参加者を確実に就業に繋げるため、就業率が各年において前年よりも上昇することを目標とする。

【③実績値】※「実績値」は令和3年(2021年)8月1日時点での最新の統計数値

令和2年(2020年) 56.2% (前年の実績値56.7%)

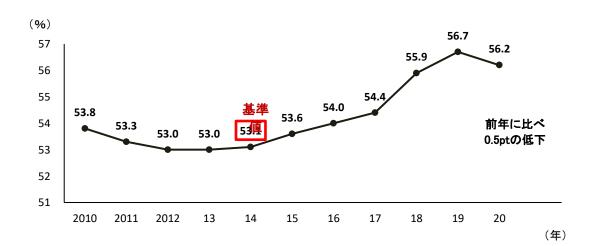
<達成度合の分析>

道内経済が感染症の長期化により、大きな影響を受ける中、道内では失業者が増加するとともに、就業者数が減少したことなどから就業率が前年よりも低下し、目標の達成が出来なかった。

●データ

(単位:%)

	年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
	北海道	53.8	53.3	53.0	53.0	53.1	53.6	54.0	54.4	55.9	56.7	56.2
基準値												実績値



(担当部課) 経済部労働政策局 雇用労政課

ジョブカフェ北海道での若年者の就職内定者数

●指標の説明

【対応する政策】

〇大項目(分 野) 2 経済・産業

○中項目(政策の柱) (7) 良質で安定的な雇用の場づくりと産業人材の育成・確保

○小項目(政策の方向性) ■多様な働き手の就業支援と就業環境の整備

【何を測る指標か】

新規学卒予定者や若年求職者など、様々な状況に置かれた若者の就業促進の状況を測る指標

【定義·算出式】

ジョブカフェ北海道に登録し、就業支援サービスを受けて就職が内定した人数の累計

・ジョブカフェ北海道(北海道若年者就職支援センター)とは、44歳以下で正規の就職を希望するフリーターや就職活動をしている若者が、就職相談やセミナーなどの様々な就職支援サービスを一箇所でまとめて無料で受けられるワンストップサービスセンター

【出典】

北海道経済部調べ、毎年調査、4月確定

●指標の達成状況

【①基準値】 ※「基準値」は北海道総合計画策定時点での最新の統計数値 平成26年度(2014年度) 6,362人

【②目標值】

目標年: 令和7年度(2025年度) 目標値: 平成28年度(2016年度)からの累計63,800人

<目標値設定の考え方>

年少人口の減少が進む中、若年求職者の就業促進を図り、内定者数を着実に積み上げることをめざし、過去の実績等も 勘案し目標値を設定

【③実績値】※「実績値」は令和3年(2021年)8月1日時点での最新の統計数値

令和2年度(2020年度) 5,311人(平成28年度(2016年度)からの累計 30,665人)

<達成度合の分析>

新型コロナウィルス感染症の影響等により、若年者のジョブカフェ利用者数が減少した結果、実績が低下し基準値を下回った。

●データ

(単位:人)

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
内定者数	6,311	6,331	6,337	6,362	6,303	6,385	6,399	6,400	6,170	5,311
			-	基準値					-	実績値

目標値 (人) 2016~2025 8,000 6.303 6,385 6,399 6,400 6,170 6,362 累計 63,800人 6.311 6.331 6.337 5.311 6,000 4,000 2.000 0 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 2025 (年度)